

伊賀市の賑わい創出に向けて(第1回)

～課題と可能性を探る～

「坂倉準三学習会」



昭和39年に完成した現在の市役所庁舎

上野丸之内地区に多くの建築物を遺した、建築家坂倉準三の思いと坂倉建築「伊賀市庁舎」の文化的価値を知るための学習会を開催します。

2015年1月25日(日)

上野西小学校 多目的ホール 13:00～

○第1部：講演・対談 13:10～

「伊賀上野の記憶を継承し
新たなコミュニケーションを創出する」

- ▶ 講師：鹿児島大学 教授 鯨坂 徹さん
- ▶ 対談：鯨坂 徹さん コーディネーター：三重大学 准教授
 岡本 栄（伊賀市長） 浅野 聡さん（伊賀市景観審議会委員）

○第2部：フィールドワーク 15:00～
「伊賀市南庁舎の設計の魅力に迫る」

案内人：滝井 利彰さん
(伊賀上野町家みらいセンター会長・一級建築士
・伊賀市文化財保護審議会委員)

【共催】伊賀市
(公社)日本建築家協会東海支部

【後援】DOCOMOMO Japan
(一社)三重県建築士会伊賀支部
伊賀の建築文化を考える会



坂倉準三(写真提供:坂倉建築研究所)

坂倉準三は1901年(明治34年)に岐阜県羽島郡の造酒屋に生まれました。旧制第一高等学校文科から東京帝国大学文学部美学美術史学科に入学、在学中に建築を志すようになった坂倉は、当時注目を集めていた近代建築の旗手ル・コルビュジェに師事する意思を固めました。1929年に渡仏、ル・コルビュジェの勧めで専門学校にて基礎を修めたのち、1931年から1936年までアトリエの重要なスタッフとして都市計画や住宅設計に携わりました。

1936年に帰国後、パリ万国博覧会日本館・設計監理のため再渡仏、1937年に建築部門のグランプリを受賞して一躍、世界的評価を受けることとなります。

1940年に坂倉建築事務所を設立、その後1969年に68歳で亡くなるまでの間に約300もの実作を残しました。戦時中の組立建築、1950年から晩年まで難波、渋谷、新宿で手がけた都市ターミナル、1951年の神奈川県立近代美術館と東京日仏学院をはじめとする建築作品、さらには伝統とモダンの融合した住宅や家具など多岐にわたる仕事を通じて人間のためのデザインを追求し続けました。

また、シャルロット・ペリアンと協働した1941年の「選択・伝統・創造」展(東京・大阪高島屋)にはじまり、1957年・1960年のミラノ・トリエンナーレ日本室展示、さらに1957年に設立されたグッドデザイン制度の初代選定委員長を務めるなど、戦後日本のデザイン界に多大な影響を与えました。

[略歴]

- 1901: 岐阜県羽島郡竹ヶ鼻町に生まれる
- 1923: 東京帝国大学文学部美学美術史学科美術史入学
- 1929: 渡仏。フランスにて建築修学後、1931年からル・コルビュジェのアトリエで働く
- 1936: フランスより帰国。パリ万国博覧会日本館建設のため再渡仏
- 1937: パリ万国博覧会日本館、建築部門グランプリ受賞
- 1939: フランスより帰国。文化学院院長・西村伊作の次女百合と結婚
- 1940: 坂倉建築事務所設立
- 1946: 坂倉準三建築研究所と改称
- 1948: 坂倉準三建築研究所大阪支所を開設
- 1949: ニューヨーク近代美術館主催 ローコスト・ファニチャー国際競技設計に応募「竹製椅子」佳作入選
- 1950: 神奈川県立近代美術館指名競技設計で実施案として採用決定。翌1951年竣工。
- 1952: 東京急行電鉄五島慶太の依頼により東急会館の設計に着手 (以降-1970年渋谷西口ビル完成まで、18年間にわたって渋谷ターミナルに取り組む)
- 1956: 日本建築学会賞受賞<国際文化会館>(前川國男・吉村順三と共同設計)
- 1958: 国立西洋美術館[ル・コルビュジェ設計]実施設計監理に前川國男、吉阪隆正とともに協力
- 1961: 日本建築学会賞受賞<羽島市庁舎>
- 1968: 日本建築学会賞受賞<新宿駅西口広場>(東京都首都整備局、新宿副都心建設公社、小田急電鉄と共同) 日本都市計画学会賞石川賞受賞<新宿駅西口広場計画>
- 1969: 死去、享年68歳。正五位勲三等瑞宝章。



講師紹介

鯨坂 徹(あじさか とおる / AJISAKA TORU)

■PROFILE 1957年に名古屋で生まれ、小学生時代より大阪で育つ。1977年に早稲田大学理工学部建築学科入学、1983年早稲田大学大学院理工学研究科建設工学専攻修了後、三菱地所株式会社一級建築士事務(現:三菱地所設計)入社。2013年に三菱地所設計を退社し、鹿児島大学大学院理工学研究科建築学専攻教授に着任。日本建築家協会登録建築家。三菱地所設計では、明治安田生命ビル街区再開発(2010年日本建築学会業績賞)、国際文化会館本館保存再生((2007年日本建築学会賞業績)等の保存再生のプロジェクトやフェリス女学院大学緑園体育館(平成17年神奈川建築コンクール奨励賞)、オンワード樺山仙台支店ビル(GODD DESIGN賞)等の新築プロジェクトを担当した。